

元吉原小児童会  
キャラクター  
えがオンだおん！



しょうらい

松籟



富士市立元吉原小学校  
学校だより  
令和8年5月27日発行

令和8年度 小中学校教育目標「人として 熱く 優しく たくましく」 重点目標 「あたたかい 心と ことばで」

## あたたかい心とことばで

本校では、「たくましく挑戦する子」に育っていけるよう、「あたたかい心とことばで」を重点目標として取り組んでいます。「たくましい子に育てようと思ったら、厳しくしないとダメなのでは？」と思われるかもしれません。

今、世の中は変化に富んでいて、1年先のこともどのように変化しているか予測が難しいことがたくさんあります。成長の途中にある子どもたちにとって毎日の生活は不安がいっぱいです。不安が強いとそちらにエネルギーが奪われてしまい、がんばらなければいけないことに注ぎたいエネルギーが足りなくなってしまう。少しでも子どもたちが伸び伸びと安心してがんばるためのエネルギーを蓄え、使えるようにするために、お互いが「あたたかい心とことばで」を大切に、仲間と支え合える人間関係の中で「たくましく挑戦する子」を育てていきたいと考えています。

## 交通安全

4月28日（火）に交通安全教室が行われました。1年生は道の安全な歩き方と渡り方を、4年生は自転車の安全な乗り方を学びました。その中で、指導員さんが繰り返し教えてくださっていたことは、「必ず止まって、右左そして後ろから車が来ないか十分に確認して道路を渡りましょう。」です。このことは、歩いた1年生も、自転車に乗った4年生も共通して指導していただいたことです。小学生のみなさんは車の通りが多い下道（県道）を通ことは基本的になく、車の通りが少ない道を利用することから、「車が来ることはほとんどない。」「車がゆっくり走って止まってくれる。」と信じている部分が多いように感じます。通学路は確かに比較的 안전한場所ですが、「大丈夫だろう」という過信はせず、**どんな場所でも、どんな時でも、立ち止まってまわりの安全を確認してから道を渡れるように習慣づけたいです。**

学校でも指導していきますが、ご家庭でも今一度お子様と一緒に、交通安全についてご確認いただくと安心です。どうぞよろしく願いいたします。



路地はのぞき込んで  
確認することが大切。



## 愛校活動ありがとうございました

お天気にも恵まれ、5月16日（土）に保護者の皆様、児童、中学生やご家族の皆様など多くの方に参加していただき、グラウンドや花壇、プールの周りがきれいになりました。朝から陽射しが強い日でしたが、熱中症や怪我をする人もなく無事に終わられホッとしました。保護者の方から「作業中に音楽を流してみたらどうかな」とアイデアをいただき校歌などを流しました。流れてくる曲が話題のきっかけなどになって和やかな雰囲気になりました。愛校活動の際の古紙回収も、いただいたアイデアから今回初めて行いました。PTA活動も、学校の活動も皆様のご意見を取り入れながら取り組んでいきたいので、どうぞ遠慮なくご意見をお寄せください。なお、現在**古紙回収強化期間**です。6月5日（金）まで元吉原まちづくりセンター向かい回収コンテナにお願いします。平日の午前8時から午後4時までです。よろしくお願いします。